

令和7年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市地域公共交通活性化事業		
予算額	94,461 千円	新規・拡充 継続等の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>本市は9つの鉄道駅と各拠点から放射状に伸びたバス路線網により利便性の高い交通ネットワークを形成している。</p> <p>特にバス交通は地域に根ざした公共交通として重要な機能を果たしており、中でも公共施設や鉄道駅と各集落を結ぶ生活路線については、市も運行に係る経費の一部を負担することで維持確保してきた。</p> <p>しかしながら、バス交通を取り巻く状況は利用客の減少と運転士不足で極めて厳しい状況にある。一方で、自動運転などの新たな技術は日進月歩で開発が進んでおり、多様なモビリティサービスが全国各地で導入されている。</p> <p>近い将来、本市にも訪れる人口減少を見据え、本市が持つ公共交通を総動員するとともに、沿線全体の公共交通ネットワークを俯瞰しながら地域交通の活性化に取り組むため、令和2年度には地域公共交通活性化協議会を設立した。</p> <p>今ある路線や便を何とか維持しつつ、未来の公共交通を見据え、今後とも市民の移動手段を確保していけるよう、路線バス事業者の運行経費の一部を負担するとともに、本協議会において、実効性ある地域公共交通計画を策定するため、本事業を行うものである。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(1) 実施年度 令和7年度（拡充）</p> <p>(2) 事業概要 京阪バス（株）、京都京阪バス（株）及び奈良交通（株）に関して、運行経費の一部を負担し、交通資源である路線バスを維持・確保することで、地域の重要な移動手段である路線バスを守りつなぐための取り組みを進める。また、さらなる利便性向上を図るため、鉄道やタクシーを含めた本市の公共交通全体を活性化に向けた地域公共交通計画を策定するため、地域公共交通活性化協議会に補助金を支出する。</p> <p>(3) 運行負担金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京阪バス（株） 40,000千円 ・京都京阪バス（株） 7,100千円 ・奈良交通（株） 35,700千円 <p>(4) 地域公共交通活性化協議会補助金（地域公共交通計画策定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5,361千円 <p>(5) 路線バス活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6,300千円 		
担当所属名	建設部計画交通課	直通電話番号	63 — 1219

令和7年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市空家等対策推進事業		
予算額	7,300	千円	新規・拡充 継続等の別 新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>令和元年12月に策定した「京田辺市空家等対策計画」の全体計画の見直しを行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none">空家等対策計画改定業務委託 令和元年12月に策定した「京田辺市空家等対策計画」の計画期間満了に伴い、空家等対策をめぐる社会情勢の変化や上位・関連計画等の改定状況、令和5年に実施された最新の住宅・土地統計調査結果、空家実態調査の結果等を踏まえ、全体計画の見直しを行うもの。		
担当所属名	建設部開発指導課	直通電話番号	64 - 1341






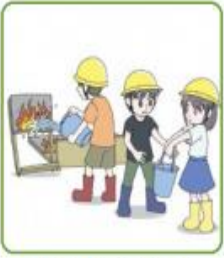
令和 7 年度 当初予算主な事業

事業名	住宅耐震化等促進事業		
予算額	27,135	千円	新規・拡充 継続等の別 拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>安全・安心な暮らしの創造の一環として、地震発生の際、倒壊等の危険性の高い木造住宅の耐震性の向上等を図り、地震に強いまちづくりを推進する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none">・ 木造住宅耐震診断士派遣事業 1,560 千円 市から耐震診断士を派遣し耐震診断を実施するとともに、その診断結果に基づく改修のアドバイスや概算工事費の提案を行う。 自己負担額は 3,000 円。 〈事業規模 30 戸〉・ 木造住宅耐震改修等補助事業 25,225 千円 (本格改修) 23,625 千円 ◎評点 1.0 以上への改修に上限 157.5 万円 (拡充) (補助率 5 / 5) ◎評点 0.7 以上 1.0 未満の改修に上限 100 万円 (補助率 4 / 5) (簡易改修) 1,600 千円 ◎簡易な改修の方法により耐震性を向上させるものに上限 40 万円 (補助率 4 / 5) 〈事業規模 本格改修 15 戸 簡易改修 4 戸〉・ 木造住宅耐震シェルター設置費補助事業 350 千円 耐震性が低く、耐震改修が困難な木造住宅に対し、安全な空間を確保する目的で、耐震シェルターを設置する場合に上限 35 万円 (補助率 3 / 4) 〈事業規模 1 戸〉		
担当所属名	建設部開発指導課	直通電話番号	64 - 1341

令和7年度 当初予算主な事業

事業名	家族でタナベジ農体験事業（5歳児健診連携）		
予算額	782	千円	新規・拡充 継続等の別 新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市の5歳児健診の連携事業として、子どもとその家族を対象に、令和7年3月にグランドオープンする田辺公園「京田辺クロスパーク（タナクロ）」で野菜づくりの農体験を実施するもの。この体験を通じて、食への関心や緑化推進への理解等を深めるとともに、親子の交流が促進されることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>5歳児健診の対象者へ農体験の案内を送り、希望した家族に田辺公園「京田辺クロスパーク（タナクロ）」のグリーンハウス（ビニールハウス）で野菜等の農体験をしてもらう。</p> <div data-bbox="544 1193 1305 1787" data-label="Image"> </div> <p>グリーンハウスでの野菜収穫体験（イメージ）</p>		
担当所属名	建設部公園緑地課	直通電話番号	64 — 1344

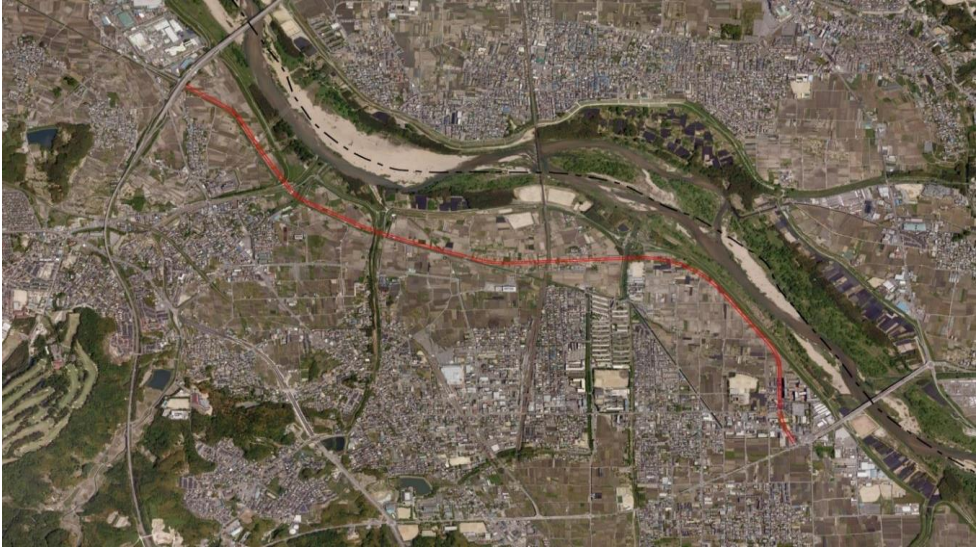
令和7年度 当初予算主な事業

事業名	公園のリ・デザイン事業		
予算額	1,000	千円	新規・拡充 継続等の別 新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>令和6年度に改訂した「京田辺市緑の基本計画」の重点事業の一つとして、「公園のリ・デザイン」を市民との協働により進めることを掲げている。</p> <p>市内であまり活用されていない街区公園について、利活用や維持管理がしやすい公園とするため、ワークショップを開催し、地域住民に参画いただきながら再整備を行うための指針となる手引きを作成するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>ワークショップを試行的に実施しながら、市民との協働による「公園のリ・デザイン」を進めていくための手引きを作成する。</p> <div data-bbox="518 1104 1361 1904"> <p style="text-align: center;">リ・デザイン及び利活用アイデア(例)</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>花を植えて居心地のよい空間をつくる</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地域で場所を決めてボール遊びを楽しむ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>フリーマーケットを企画して、開催する</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>子育てグループが外遊びを楽しむ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>グループのイベントでヨガを楽しむ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地域の防災訓練に公園を活用する</p> </div> </div> </div>		
担当所属名	建設部公園緑地課	直通電話番号	64 — 1344

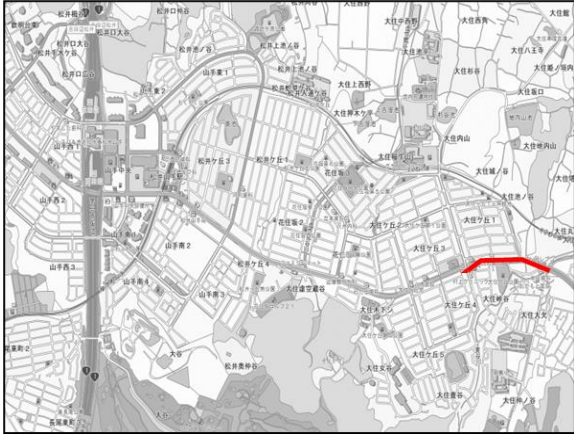

令和7年度 当初予算主な事業

事業名	公園施設長寿命化対策事業（もくもく公園遊具更新）		
予算額	33,500	千円	新規・拡充 継続等の別
	継続		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>老朽化や新安全基準に適合しない遊具等の事故防止のため、公園施設長寿命化計画に基づき遊具等の更新等を実施し、都市公園の安全・安心な利用環境を整備するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>老朽化したもくもく公園（山手東）の複合遊具の更新を行う。</p>  <p>もくもく公園の複合遊具</p>		
担当所属名	建設部公園緑地課	直通電話番号	64 — 1344

令和 7 年度 当初予算主な事業

事業名	都市計画道路大住草内線道路整備事業		
予算額	33,000	千円	新規・拡充 継続等の別
			継続
事業内容	<div><div>○ 目的</div><div>近畿自動車道名古屋神戸線（新名神高速道路）の全線開通によって、今後京田辺市の交通ポテンシャルが向上し、道路ネットワークを活かした土地利用の重要性が増すことが想定される。 このことから、大住地区と草内地区を結ぶ都市計画道路を整備することにより、地域間の道路ネットワーク構築、産業拠点の活性化および土地利用の活性化を図ることを目的とする。</div><div>○ 事業概要</div><div>道路整備 L=4.2km</div><div>R 7 実施事業 道路予備検討・道路予備設計 一式 交差点予備修正設計 一式</div></div> <div></div>		
担当所属名	建設部都市整備課	直通電話番号	64 — 1346



令和7年度 当初予算主な事業

事業名	市道山手幹線道路改良事業		
予算額	80,000	千円	新規・拡充 継続等の別 新規
事業内容	<div>○ 目的 当該路線において慢性的な交通渋滞が発生している2車線区間について、渋滞の緩和を図るべく改良工事を行うもの。</div> <div>○ 事業概要 道路改良 L=0.6km R7実施事業 北側歩道改良工事 一式 電柱移設補償 一式</div> <div></div> <div></div>		
担当所属名	建設部都市整備課	直通電話番号	64 — 1346

令和 7 年度 当初予算主な事業

事業名	新西浜放水路整備事業		
予算額	36,400	千円	新規・拡充 継続等の別
			継続
事業内容	<div>○ 目的</div> <p>中心市街地を含む田辺地区・東地区の治水安全性の向上を図るため、防賀川から新西浜樋門への放水路区間の整備を行うもの。</p> <div>○ 事業概要</div> <ul style="list-style-type: none">・放水路整備事業 (R 7 実施事業 橋梁上部工 N = 1 橋)・工事用地借地 一式・特別単価調査 一式 <div></div>		
担当所属名	建設部都市整備課	直通電話番号	64 — 1346

令和 7 年度 当初予算主な事業

事業名	田辺北排水路整備事業		
予算額	35,000	千円	新規・拡充 継続等の別
			継続
事業内容	<div><div><div>○ 目的</div><div>田辺北地区新市街地整備事業に伴い、その排水先である田辺北排水路（田辺都市下水路）について治水安全度を向上させるため兎路拡幅を行う。</div></div><div><div>○ 事業概要</div><div>排水路整備事業 L=260m R7実施事業 ・ 用地買収 A=1,430㎡ ・ 補償 一式</div></div></div> <div></div> <div></div>		
担当所属名	建設部都市整備課	直通電話番号	64 — 1346